

令和4年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)	(A)うち令和3年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩金（千円）			
1	木造公共建築物の整備等	看板設置工事	627	627	0	いこいの森遊歩道案内看板が老朽化により倒壊したため、既存の看板を撤去し新たに看板を設置する。	【ワンフレーズ】 本年度より新たな事業として、町内の新生児に対し町産材を使った「森の輪」のプレゼントを実施した。	
2	森林・林業・木材普及活動等	げんきの森活動事業報償	100	100	0	げんきの森活動委員会で実施する木育活動（ツリーイング等）を通じて、自然と触れ合い遊びながら森林の働きや森林整備の必要性について子供の頃より学び、理解してもらう事業。	【詳細】 本年度の取組状況として、いこいの森遊歩道の看板の撤去を行い、安全に散策できるよう新しく看板の設置を行った。 また、町産材を使用した森の輪を町内の新生児に贈呈し、児童センターに道産材で作成した森のピタゴラスの設置を行った。	
3	その他（森林整備）	森林測量管理システム手数料	82	82	0	GPS機能を搭載した森林測量用のソフトウェアで、森林所有者など森林情報の管理機能も有している。	令和2年度に林業大学校が開講され、就業をイメージした教育内容と各種資格の取得及び現地研修を行い即戦力として養成することにより、森林作業従事者の増加が図られ、安定的な森林経営につながっていく。	
4	森林・林業・木材普及活動等	木材利用促進事業	222	222	0	新生児が誕生した世帯に町有林内の木から作成した「森の輪」をプレゼントし、木製玩具などに触れて遊ぶことにより、豊かな感性や発達に合わせて親しめ、木育活動が行われる。	林業従事者及び木材製造従事者の担い手確保対策や労働災害の防止を図るため、必要資材及び資格取得に対する補助も実施した。	
5	森林・林業・木材普及活動等	木材利用促進事業	1,040	1,040	0	湧別児童センター・なかよし児童センターに商品名「森のピタゴラス」を設置し木工製品を通じて木の温かみ、木の質感に慣れ親しんで、遊びを通じ失敗から学び課題解決能力を育む。	残額については令和5年度以降の事業に使用するため、基金に積み立てた。	
6	私有林の整備	私有林整備事業補助金	6,839	6,839	0	町内に於ける私有林施業の振興及び計画的な施業推進を行い、森林資源の確保及び国土の保全等森林機能の維持増進を推進し、森林所有者の負担軽減を図る。	補助金	

7	人材育成・担い手確保	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	50	50	0	北海道立「北の森づくり専門学院」の学生支援活動を行うために協議会が設立されており、この協議会に対する負担金	負担金
8	人材育成・担い手確保	林業人材育成・担い手確保対策事業補助金	319	319	0	林業従事者及び木材製造従事者の担い手確保や労務災害の安全防止を図るため、必要資材及び資格取得に掛かる経費の一部を補助する。	補助金
9	森林・林業・木材普及活動等	成人教育報償	194	194	0	成人式に参加する者達へ箸をプレゼントし、木と触れ合い木の大切さを感じてもらい普及啓発を図る事業。	
10	木造公共建築物の整備等	文化センターTOMロビー改修	1,606	1,606	0	町有施設文化センターTOMの内装木質化し利用者により木材を身近に感じてもらう木と触れ合い、木と生きる豊かな人間関係を育む木育活動を行い普及啓発を図る事業。	
11	基金積立(森林整備等)	森林環境譲与税基金積立金	27,031	27,031	0	今後実施する「森林整備の推進」、「人材育成・担い手確保」、「木材利用の促進」、「普及啓発」事業に備えた基金積立金	
		計	38,110	38,110	0		